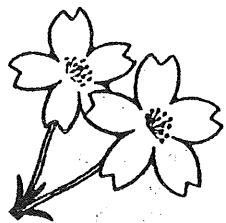


—杉8だより—



寸報

第 185 号

平成7年3月26日



ボーイスカウト東京連盟

杉並第8団

団委員会広報

ビーバー隊発足にあたって

ビーバー隊 隊長 佐々木 富男

今年1月7日付で、当8団にもビーバー隊が発足しました。以前カブ隊の隊長をしていた頃から、ビーバー隊の発足には関心を持っておりました。しかし、8団の場合は「8団家族」として、キャンプなど、その時にチビカブ隊（女の子を含めて）を編成しスカウト活動の中に組み入れてやってきました。時には、ゲームなどで、カブ隊より良い成績を挙げて苦笑する事もありました。さて、そんな中、前団委員長の故東海林先生が亡くなられた夜に発足の話がありました。これも東海林先生のご意志と心に受けとめ、もう一度頑張ってビーバー隊の発足に取り組んでみようと思いました。

ただ、ビーバー隊といつても、6～7歳の遊びざかりの子供達です。型にはめず、遊びを中心に、また自分と一緒に遊びたいと思っています。

皆様のご協力、よろしくお願ひ申し上げます。

BVS副長になって 高木 誠

初代8団ビーバースカウト隊の正式発足にあたり、初代副長としてお手伝いさせていただきました。（光栄！！！）

カブ隊での副長の経験を生かし、楽しい活動を通してスカウティングの第一歩を、スカウト達と一緒に身につけたいと思っています。まだまだ試行錯誤の段階ですが、一日も早く”さすが杉並8団だ”と言われるような活動が出来るよう佐々木隊長の下、頑張ります。

皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。

（タカハシ・コメント）

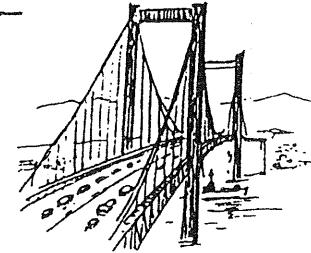
8団にもビーバースカウト隊が出来ました。チビカブちゃんで大変だと思います。でも、”8団家族”にビーバーちゃんが加わりました。

小さく生んで、大きく育ってくれればと思います。ご父兄の皆さん！ビーバ一年代のお子さんを見かけたら、入団勧奨方よろしくお願ひします。



団会議

7. 3. 4 竹之内宅
団：竹之内、野呂、高橋
BV：佐々木、高木
CS：山口、広瀬、武信
BS：下司、山村、儘田
SS：宮崎



*3/19 「荻窪地区民センター祭り」 奉仕
ゲーム、コーナー：CS隊リーダー！
模擬店（お好み焼き、カルピス）：育成会役員の皆さん！

奉仕とかボランティアとか難しく考えないで、スカウト活動の一環として、自分達が住んでいる地域との係わり合いを持ちたいものです。それも毎年続けて年中行事として、それも皆で、苦労と思わず、仲良く楽しんで！！！」

（準備とか大変だのに、勝手なこと言ってスンません。
ソーソー！ 段取り8分」と申します。
準備怠りなく、よろしくお願ひします。）

TAKAHASI

各隊報告

BVS： 2/5 説明会（5家庭出席）
2/19 カブ隊見学集会（府中、多摩川河原）
3/21 隊集会（野外料理、青梅水の公園）
4/16 ビーバー隊の入隊式を検討中（青梅風の子広場で）

*こんな話がarimasita. 小1のスカウトは、さすがに人の話を良く聞くが、年長組のスカウトは？？？
年長組のスカウト諸君！リーダーの話はよく聞いて、ケガとかしないように。

連盟歌、2番：眼（まなこ）開きて見極めよう、
耳そばだてて聞きただせ... takahasi

CS： 2/5 合同組集会（区民センター）凧作り
2/12 3月隊集会の下見（青梅水の公園）
2/19 隊集会（府中、多摩川河原）凧揚げ、野外料理
2/25～26 夏キャンプ下見（十日町）
3/5 合同組集会（桃2小）野外料理のメニュー検討
3/21 特別隊集会（水の公園）野外料理

BS： 2/12 隊集会（昭和の森記念公園）スケート、歩測、手旗
2/18 3月隊集会下見（高水三山）オーバーナイト、ハイク
2/25 リーダー会議、GB会議
3/4 野外料理（4/9青梅釜の淵公園）と春キャン（5/3～5青梅黒沢川）の下見
3/11～12 隊集会（三岳～軍畠）オーバーナイト、ハイク
*夏キャン*未定 早く決めて下さい。

SS： 2/12 隊集会 春キャン、CS招待など検討
2/26 隊集会 CS招待を4/16を予定
3/27～29 春キャン（逆沢）自転車組あり
*夏キャン*未定 早く決めて下さい。



育成会より

いつも、スカウト活動のため
お力添え有難うございます。

《育成会キャンプについて》

“桜の便りは育成会キャンプの便りです …… ”で始まる葉書がお手元に届いた頃でしょうか。

育成会キャンプは育成会員（家族や団関係者）の親睦を深める集いです。今年は大宮八幡宮でサバイバルを目的とした野外料理（ディキャンプ）を計画しました。新聞紙8枚・空き缶・竹筒などで炊くごはん等、ためになる・楽しい企画を考えています。あっては困る災害ですが、こればかりは何ともいえません。困ったとき、経験があれば少しは冷静に対処できるのではと、ささやかな願いをこめてのディキャンプです。大宮八幡宮と場所も近くです。丁度、善福寺川も桜も見頃かと思います。道すがら、お花見をしながら是非ご家族お揃いでご参加下さい。

日 時 :	平成7年4月9日(日) 10:00~14:00
場 所 :	大宮八幡宮(入隊式・上進式の場所=北側雑木林)
会 費 :	大人 1,000円 子供 500円
持ち物 :	团チーフ 肥後刀(小刀) 食器
連絡先 :	木村 3394-8069 細川 0423-88-5739 渡部 0424-67-6933

《バザーについて》

先日、お知らせしました今後の予定のなかで日程が変更したものがありますので、4月の講習会などの日程をお知らせいたします。

◎ 手芸の材料配布と作り方 ~ 実行委員で準備した材料で皆様に作っていただくものです。ご協力を!

4月15日(土) 9時30分~12時 萩窪地区民センター 第4集会室

◎ ポルボロン・クッキーの講習会

4月21日(金) 9時30分~12時 萩窪地区民センター 料理室

注:会場の都合で4月18日が21日に変更になりました。



《萩窪地区民センター “センターまつり報告”》

3月19日(日)に行われましたセンターまつりで、お好み焼きとカルビスの模擬店の協力をしました。大勢の方のご協力ありがとうございました。おかげさまで40,965の純利益をあげることが出来ました。詳細は別表をご覧ください。

高木、山中、一瀬、菅田、安沢、橋本、吉江、下司、宮崎(直)

小俣、竹之内、高橋、万田、深沢、井川、渡部、佐藤、大溝、細川、木村、

平井、阿出川、太田、宮崎(和) (奉仕していただいた方です)

団委員会

7・3・25 竹之内氏宅

竹之内、赤城、深沢、島田、加藤、大溝、井川、
高橋、

4/1~2 (箱根山ヴィラ)
次回もOB一泊旅行会を早目に企画して頂ければと、存じます。

5/13~14

リーダーだけでなく、ご父兄も参加されボーイスカウトの事、楽しんで下さい。

ゴルフ 7月の予定 ご父兄の参加を期待します。

団委員長研修: 竹之内氏

ビーバー隊研修: 佐々木氏、高木氏

カブスカウト隊研修: 山口氏、広瀬氏、武信氏(実習所)

"5月の連休ご苦労様ですが、スカウトのため、自分のため
しっかりやってきて下さい。何事も基本が大事!"

*萩窪地区民センター祭り 3/19 奉仕、育成会の皆様お疲れさまでした。

お好み焼き、カルビス 純利益 41,565円

お金はともかく、(とはいって、バザーの益金と共に役立っています。) 地域との係わり合い、育成会役員ご父兄とのコミュニケーションの為にも、毎年続けたいものです。

*育成会ディキャンプ 4/9 大宮八幡宮 野外料理かたがた、桜見物。

桜見物かたがた、野外料理研修。

*BVS(ビーバー)入隊式 4/16(予定) 青梅、風の子広場
皆で、行きましょう!!!

*杉並4団「いざ、兵庫」 SS隊5名、RS隊8名の13名の方が、3/26~3/31まで、阪神大震災のボランティア活動との事。

"8団SS、RS隊の諸君、今年の夏キャンにどうだろう?"

<阪神・淡路大震災に学ぶ「そなえよ、常に！」>

その日、朝まだ眠いうちに晴天の神戸から送られて来るヘリコプターのTV映像からは天気予報の背景にしてはただならぬものを感じたものの、5,500人近い人々が命を落すことになる大災害は想像できませんでした。私にとって重要なのは丁度その日の初診に始まり、入院や手術へ進む田舎の父親の病状であり、新潟行の新幹線の発車時間でした。後から考えてみると、何気なく入ってくる倒れた高速道路や火災等の映像に反応する心のアンテナが随分錆び付いていたようです。

結局、神戸へ行けたのは震災から2週間あまり経った2月2日になってからでした。会社の同僚と二人で休みを取って（結局上司が出張扱いしてくれましたが）、自転車とシュラフを持参しガラガラの「ひかり」で西へ向かいました。「火事場騒ぎ」の段階から「心の癒し」の段階へと避難所のニーズが変わりつつあるという医師の情報から、何も手に付かない状態の被災者向けの気功体操のパンフレットを作った知人を手伝うことを最低限の目的に、自分の目で神戸を確認したかったです。途中、大阪のボランティアネットワークの事務所に寄って最新の情報を集め、電車・船・バス・自転車と乗り継いでやっと知人の家へたどり着きました。同じ被災者ながらまだ程度が軽いというポートアイランドの知人の家も（14階建ての公団の1階）壁にヒビが入ったりドアが閉まらない上に水道もガスも不通の状態で、食器や書籍が滅茶苦茶になった部屋の後片づけがようやく済んだところでした。実は、今頃行っても役に立つのだろうかという不安も結構あったのですが、着いたその日の大量の水汲みや、我々を待っていた山のようなパンフレットをみてその不安は解消されました。

翌日から1日に30～40kmを自転車でまわりながら、避難所毎に医師と相談してパンフレットを配ったりポスターを貼ったりをメインの仕事に、人手が足りなければその場で手伝ったりと、気がつくまま手当たり次第に動いてみました。1日で東京にいる時の10倍は働いたような気がしましたが、筋肉痛やお尻の痛さとは裏腹に大変がしがしい気分でした。そして、報道では似たり寄ったりの状況に見えるけれども、場所場所によって実に多様にニーズが違うことや、その状況の進行速度もまた非常に多様であるという複雑でデリケートな事態に驚き、深く考えさせられました。

ところで、ボロボロになりながら一生懸命働いているのは理解できるもののピントはずれが多すぎるお役所仕事や、目に見える被災状況については（圧倒的な量を経験したこと以外は）おおむね皆さんご存じの通りですが、今回結構評価されているボランティア達について気になったことがいくつかあります。



ひとつは、東京や大阪に拠点のある、活動実績のあるグループに多いボランティアのタイプと、この緊急事態になにかしなければと、仲間と申し合わせて飛んでくるグループに多いボランティアのタイプの違いです。極端な言い方ですが、前者は1日にかなり長い時間、密度の高い仕事を交代でした後、充分な睡眠と食事を取って（人によっては空いてる時間に本を読んだり被災地見学をするなど自分の時間を大切にしながら）翌日に備えているのに対し、後者はろくに食べも眠りもせずに誠心誠意何十時間も働くだけ働いて、インフルエンザや過労で倒れてゆくのです。もちろん、みんながみんなそんな状態という訳ではありませんがそういう人が多かったのは事実です。

ふたつ目は、彼らの状況判断やリーダーシップの問題です。誤解を恐れずに言えば、助け出されたばかりの茫然自失状態を脱し、これから自立し、日常生活へのリハビリが必要な段階にきている人や、生きる目的をなんとか持たなければならない人に対して、食事や洗濯、トイレの掃除まで一切合切めんどうみる必要があるのかという判断について私はかなり疑問を持ったということと、集まった能力を有効に活かすための経験を積んだリーダーが少なかったと思ったということです。ほんの数日間の野次馬でわかったようなことを言うこと自体不謹慎なことは充分承知しながらもつくづくそう感じました。（結局私はこの後もう1回神戸に行ってますが、やはり同じことを感じました）

もちろん、一方で心強く思ったこともあります。私が頼もしいと思って声をかけたり話を聞いたボランティアの若者の何人かがボーイスカウト出身者だったことです。自分から進んで何をしたらよいか見つけだし、率先して事にあたるにはやはり日頃の訓練がモノを言うでしょう。炊き出しや救援物資の整理をテキパキするだけでなく、被災者が本当に必要としているものは何なのかを真剣に考える姿に、自分の息子もこのように育って欲しいと願わざにはいられませんでした。

この文章を読む前に既に神戸へ行かれた方もいらっしゃるとは思いますが、今からでも現地で必要とされていることはたくさんあると思います。例えば、震災で遅れた勉強を取り戻す手伝いをする避難所での家庭教師などは高校生でもできて、ゴールデンウィークになんでも必要でしょうし、避難民がいなくなった後のテント村を元の児童公園に戻す作業などは夏休みころ必要になってくる作業かもしれません。「まず必要なのは、現地へ行って、その人たちのために何ができるかよく見ることです」とマザー・テレサの言葉もあります。被災された方々の神経を逆撫でするような野次馬にならないように充分配慮しながら、この週末にでも神戸へ行ってみませんか？

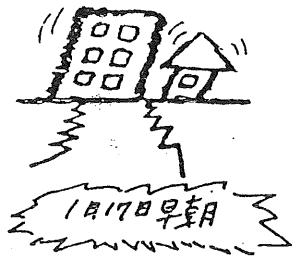
高島 哲夫

CS隊1組 高島洋平君のお父さんです。

日頃のボーイスカウト活動がいざという時、役立つのです。隊集会、キャンプでも「今を一生懸命」明るくやりましょう。“今ありて、未来に連なる。”



「応急手当」



忘れてはいけない

すり傷

「乾かすよりもま
ず消毒」が破傷風
などの感染を防ぐ

洗浄、消毒の後、ガ
ーゼで覆い包帯を巻く。
先に乾かす人がいます
が、衛生上不適です。

* chi-chin
pui pui ... *

打ち身

軽いものは冷やせ
ば治る。翌日も治
らなければ病院へ。

患部を高めに保ち、
湿布や氷のうで冷やす。
翌日も治らなければ、
患部の前後の関節を固
定して病院へ。

切り傷

治療はすり傷とほ
ぼ同様。出血の多
い場合は注意

出血の多い場合は洗
浄をせず、傷口より心
臓に近い動脈をおさえ
ながら、清潔な布を當
て、先に止血を。



捻挫

患部を動かさない
こと。氷のう、湿
布で20分程冷やす

患部を固定する。特
にひざや足首の関節の
場合は歩行禁止。タオ
ルの上から氷のうをあ
て、15~30分冷やす。

冷やすのが早けれ
ば早いほど効果が。
水疱は破らない事

すぐに水道の水で冷
やすのが一番。みそや
ジャガイモをすったも
のを塗る、水疱を破る、
などは悪化のもと。

ヤケト